

お客様の「あったらいいな」を超えて、
日常の未来を生みだし続ける。

2025年3月期第2四半期

決算説明資料

Financial Results for Second Quarter of Fiscal Year 2024

TODAY'S AGENDA

AGENDA

01

2025年3月期
第2四半期決算

AGENDA

02

事業別主要計数

AGENDA

03

2025年3月期
業績予想

AGENDA

04

上期の振り返りと
中期経営計画の進捗

AGENDA

05

APPENDIX

AGENDA

01

2025年3月期
第2四半期決算

2025年3月期第2四半期決算のポイント



業績概況

連結・単体ともに増収増益
費用の伸びを一時要因が補う



国内ATM事業

引き続き利用件数は伸長
第4世代ATMへの入替も順調



国内リテール事業

ローン、後払いが伸長
セブンカード販促は11月開始へ



海外事業

アジアで総利用件数拡大、
米国は7月から黒字化

2025年3月期第2四半期決算

損益状況【連結】

経常収益

セブン・カードサービスの
連結子会社化の影響および
セブン銀行単体を主因に増収

経常利益

費用は前年比で増加も、
出資先株式売却益の効果もあり増益

純利益

前期に特別利益「負ののれん発生益」
215億円を計上した反動で減益

注1) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比

注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注3) 本資料における前年差異及び前年比は全て表示単位で比較

注4) 連結損益の為替レート

1米ドル: 2024年3月期 上期実績 = 135.00円

2025年3月期 上期実績 = 152.36円

2025年3月期計画 = 149.00円 (期初計画 = 145.00円)

注5) 本資料におけるEBITDAは全て経常利益 + 減価償却費

経常収益

1,062 億円

前年度
上期 922 億円

前年比 +15.1%

計画比 +2.1%

経常費用

895 億円

前年度
上期 758 億円

前年比 +18.0%

計画比 △1.1%

親会社株主に帰属する 中間純利益

109 億円

前年度
上期 326 億円

前年比 △66.5%

計画比 +21.1%

経常利益

167 億円

前年度
上期 164 億円

前年比 +1.8%

計画比 +23.7%

EBITDA

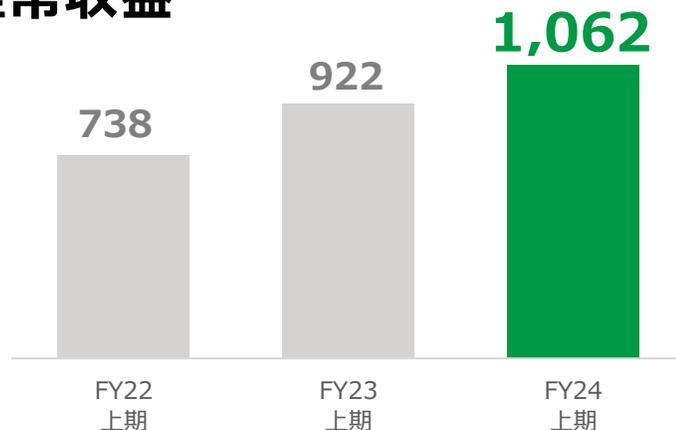
306 億円

前年度
上期 273 億円

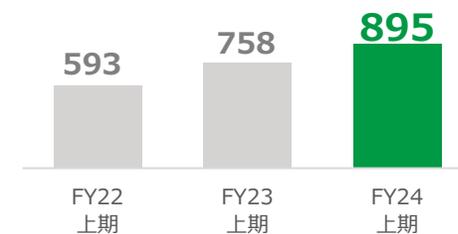
前年比 +12.0%

2025年3月期第2四半期決算
業績推移【連結】

経常収益

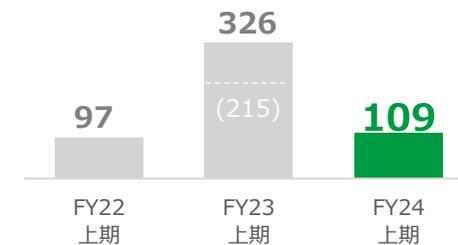


経常費用

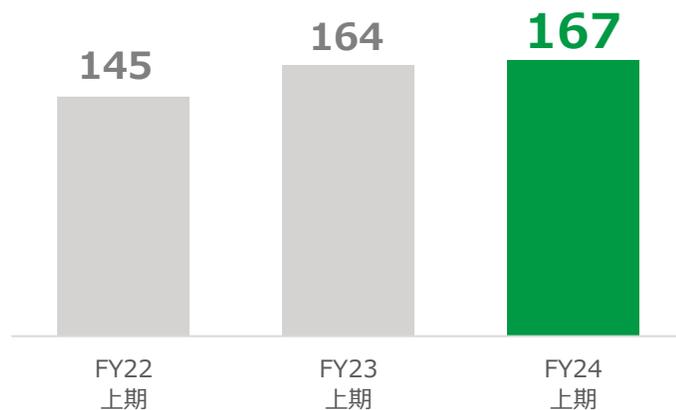


(単位：億円)

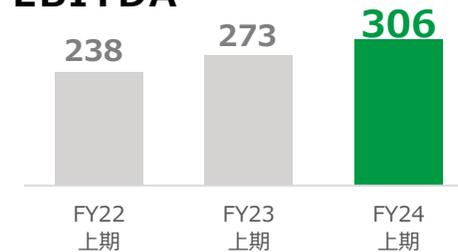
親会社株主に帰属する 中間純利益



経常利益



EBITDA



注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て
注2) 2023年度の親会社株主に帰属する中間純利益には、株式会社セブン・カードサービスを連結子会社化したことに伴う特別利益「負ののれん発生益」215億円が含まれております。

2025年3月期第2四半期決算
損益状況【セブン銀行単体】

経常収益

国内ATM事業の伸長に加え、
 出資先株式売却益が発生し、増収

経常利益

減価償却費の増加などを主因に
 費用増も、
 出資先株式売却益が補い、増益

注1) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比
 注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て
 注3) 本資料における前年差異及び前年比は全て表示単位で比較
 注4) 本資料におけるEBITDAは全て経常利益+減価償却費

経常収益

689 億円

前年度上期 **640** 億円 前年比 +7.6% 計画比 +4.3%

経常利益

171 億円

前年度上期 **169** 億円 前年比 +1.1% 計画比 +26.6%

経常費用

518 億円

前年度上期 **471** 億円 前年比 +9.9%
計画比 △1.3%

中間純利益

117 億円

前年度上期 **114** 億円 前年比 +2.6%
計画比 +23.1%

EBITDA

281 億円

前年度上期 **258** 億円 前年比 +8.9%
計画比 +10.1%

AGENDA

02

事業別主要計数

国内事業(ATM)

国内事業(ATM)

主要計数

ATM利用件数の推移

上期総利用件数

542百万件
(+27百万件)

上期平均利用件数

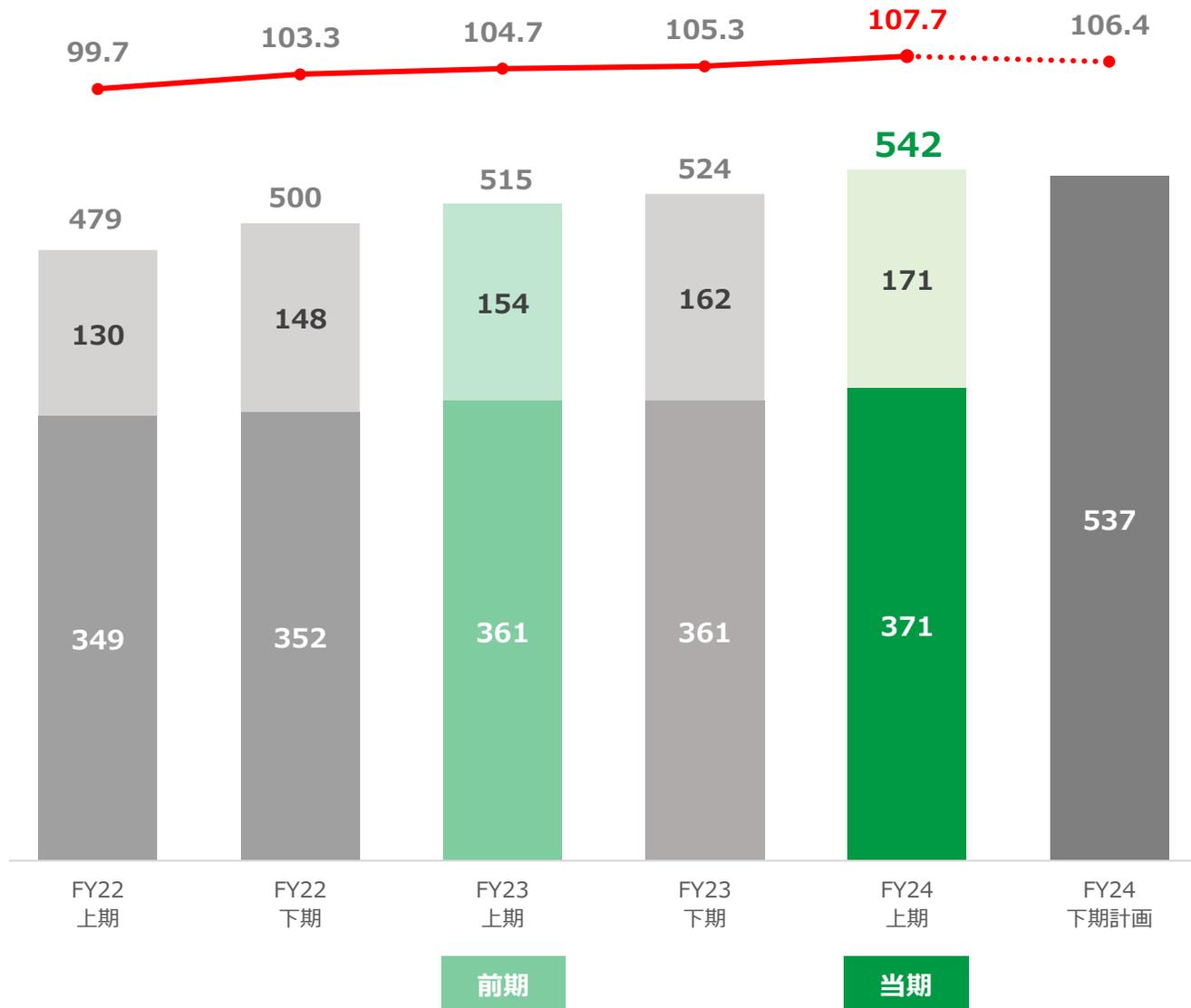
107.7件
(+3.0件)

- 注1) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比
注2) ATM総利用件数、平均利用件数には残高照会、電子マネーチャージ、暗証番号変更、利用限度額変更等含まず
注3) 本資料におけるノンバンク等は、証券会社、生命保険会社、クレジット会社、信販会社、消費者金融会社、コード決済事業会社等の合計
注4) FY24上期のATM受入手数料単価107.4円
※ ATM受入手数料単価は、
 $ATM受入手数料 \div (総利用件数 - ATM受入手数料収入を伴わない利用件数 < 売上入金等 >)$ で算出

平均利用件数
(件/日/台)

ノンバンク等
総利用件数
(百万件)

預貯金金融機関
総利用件数
(百万件)



国内事業(ATM)

主要計数

ATM期末台数の推移

ATM期末台数

27,702台

(+603台)

グループ内

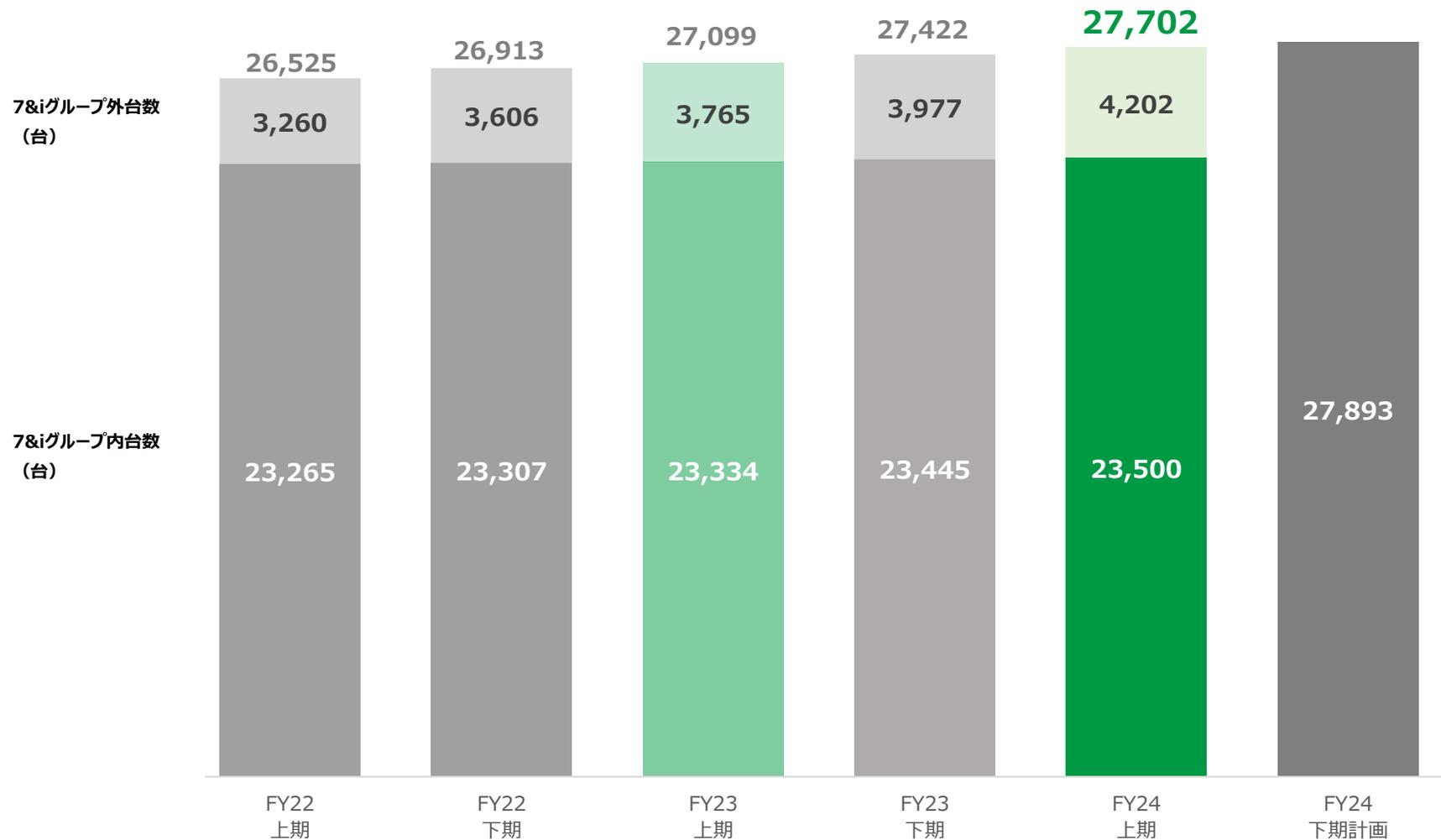
23,500台 (+166台)

うちセブン-イレブン

22,855台 (+196台)

グループ外

4,202台 (+437台)



注) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比

前期

当期

国内事業(ATM)

主要計数

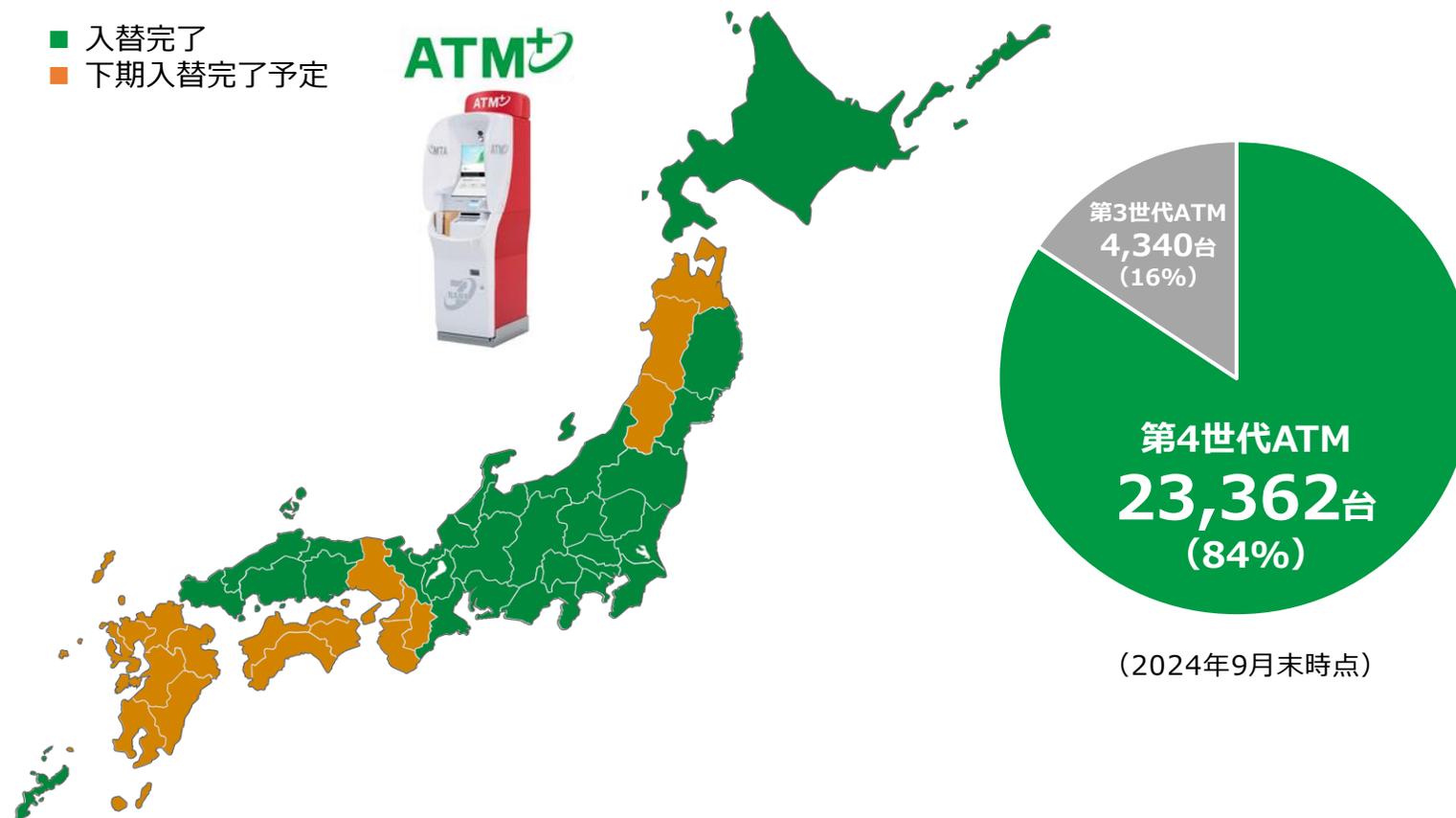
第4世代ATMへの 入替状況

2024年度の入替は
引き続き順調に推移し、
全体の8割以上の入替を完了

入替により「+Connect」導入加速を図る

第4世代ATMの入替は計画通り2024年度末までに完了予定

- 入替完了
- 下期入替完了予定



国内事業（リテール）

国内事業(リテール)

主要計数

口座数と預金残高の推移(個人)

口座数

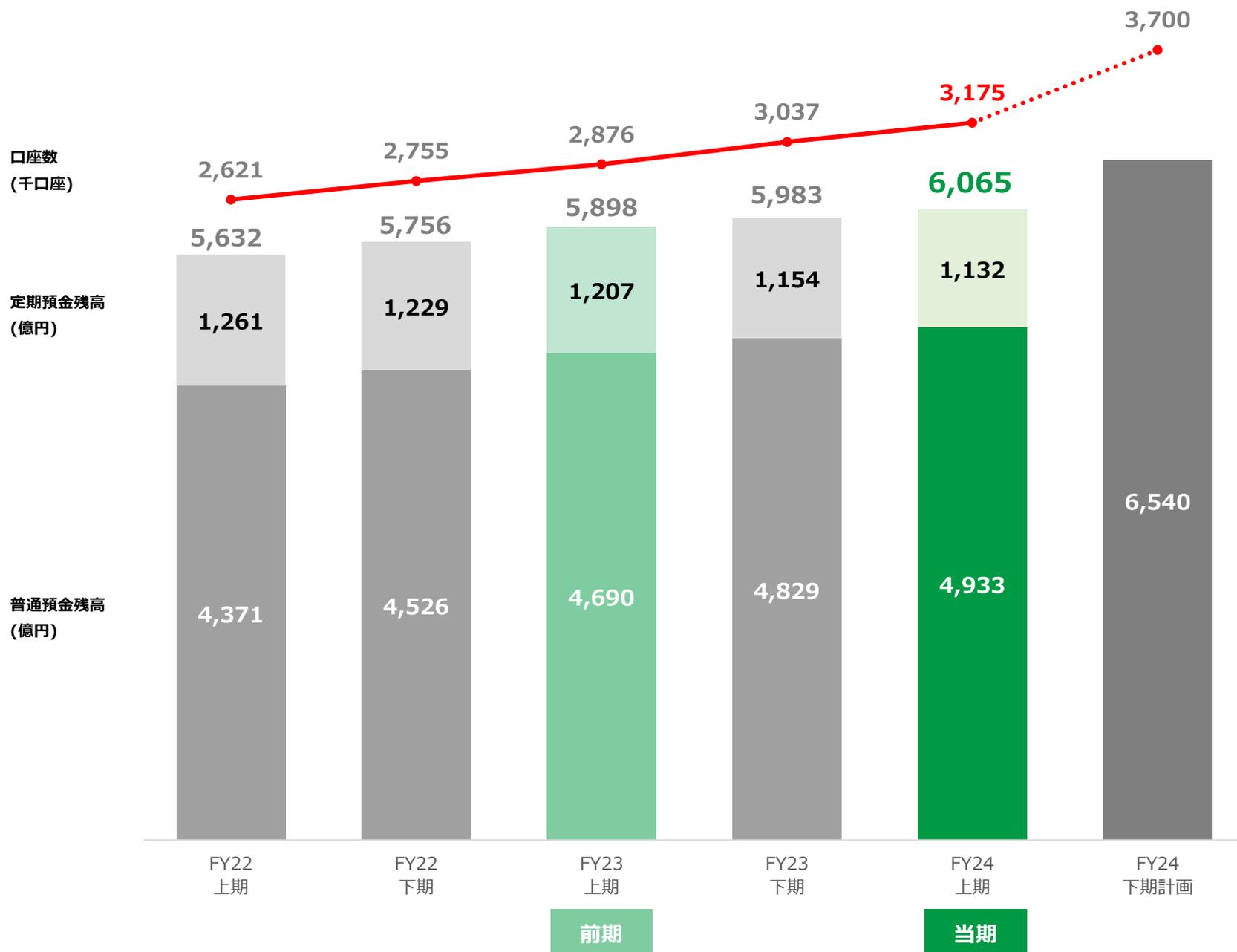
3,175千口座

(+299千口座)

預金残高

6,065億円

(+167億円)



注) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比

国内事業(リテール)

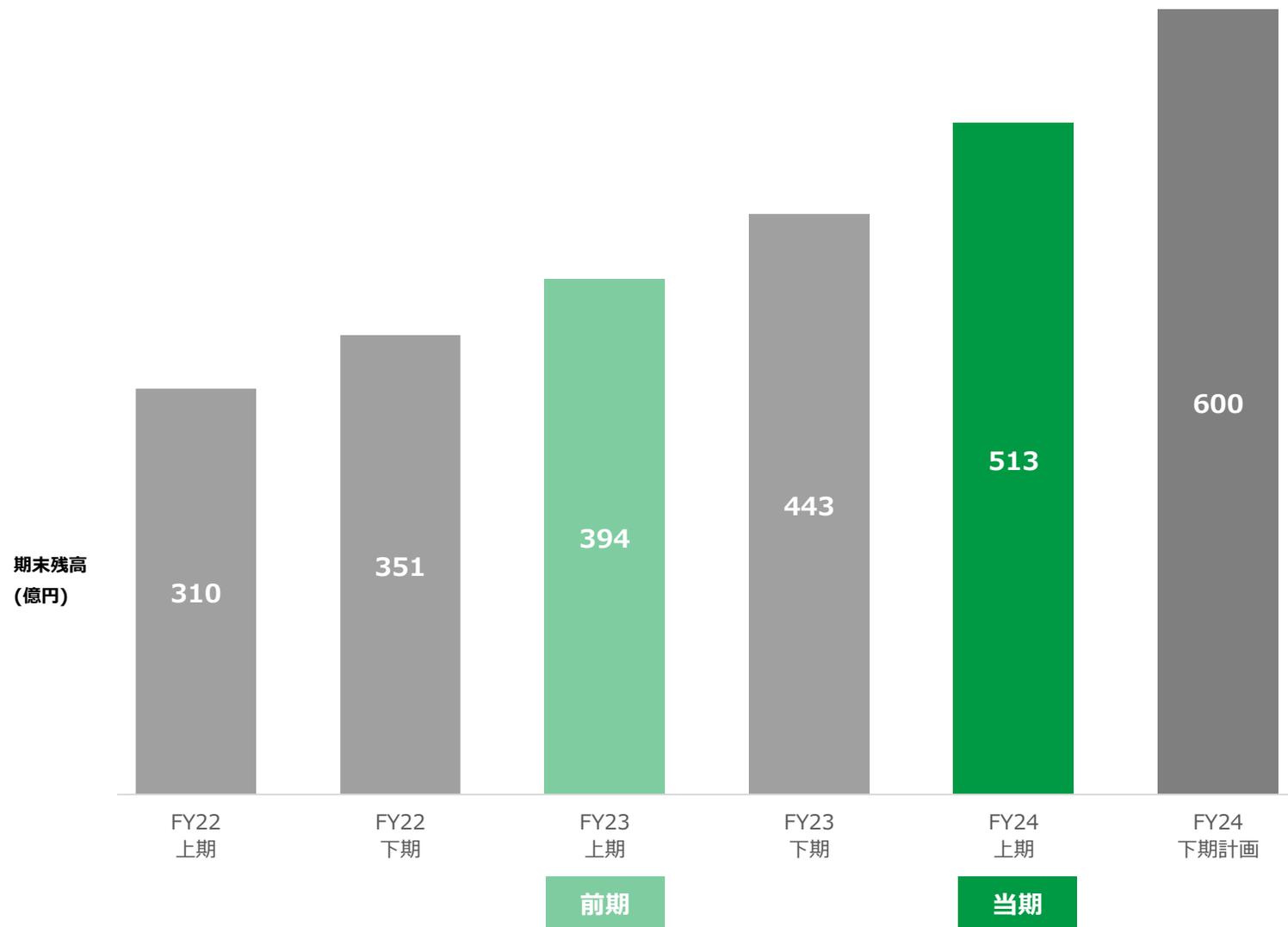
主要計数

個人向けローンサービス

期末残高

513億円

(+119億円)



注1) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比
 注2) FY22上期～FY23上期までの期末残高には、
 Credd Finance提供サービスも含まれております。

国内事業(リテール)
主要計数
セブン銀行
後払いサービス

取扱高

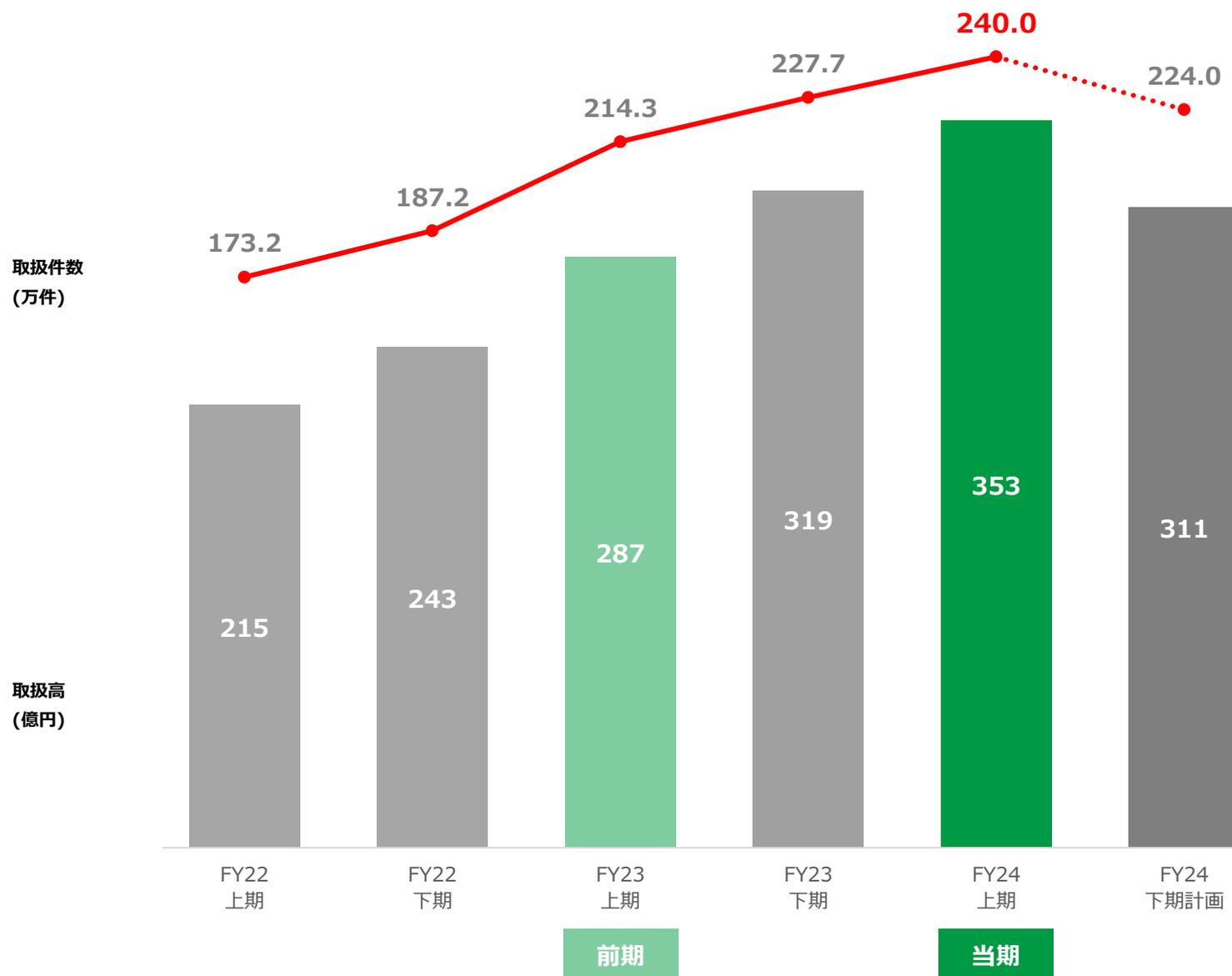
353億円

(+66億円)

取扱件数

240.0万件

(+25.7万件)

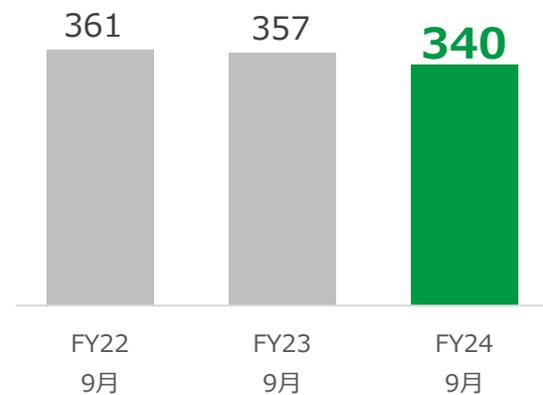


注) 増減に係るコメント及び数値は全て前年同期比

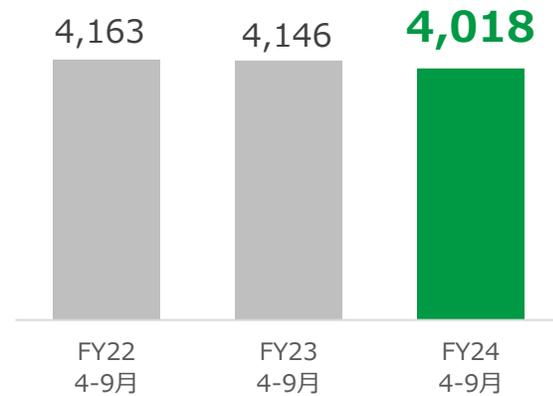
セブン・カードサービス

KPI

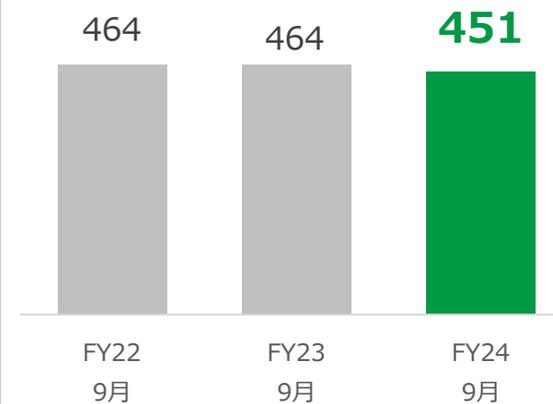
クレジットカード会員数 (万人)



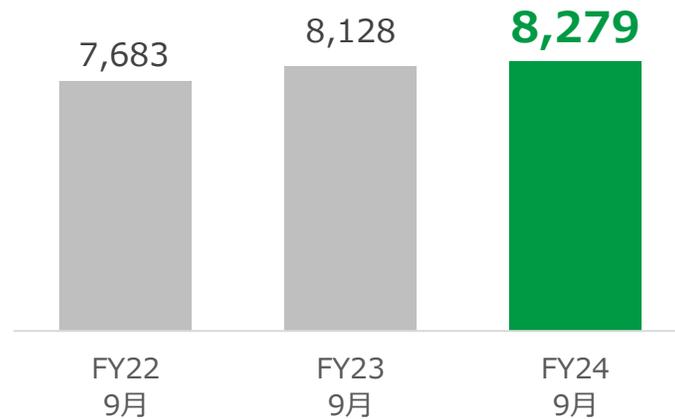
クレジットカード ショッピング取扱高 (億円)



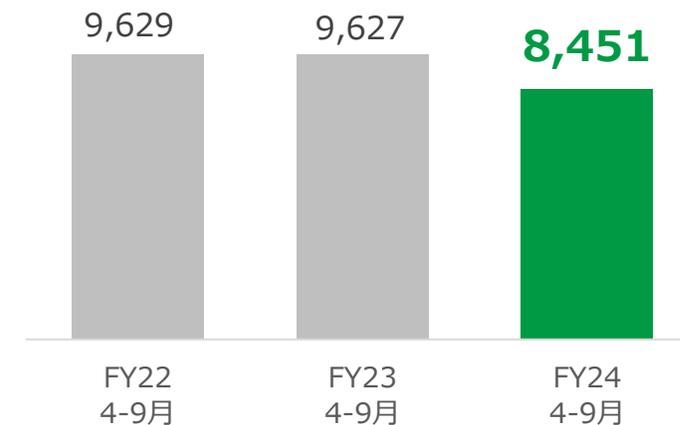
金融商品残高 (億円)



電子マネー会員数 (万人)



電子マネー取扱高 (億円)



注) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

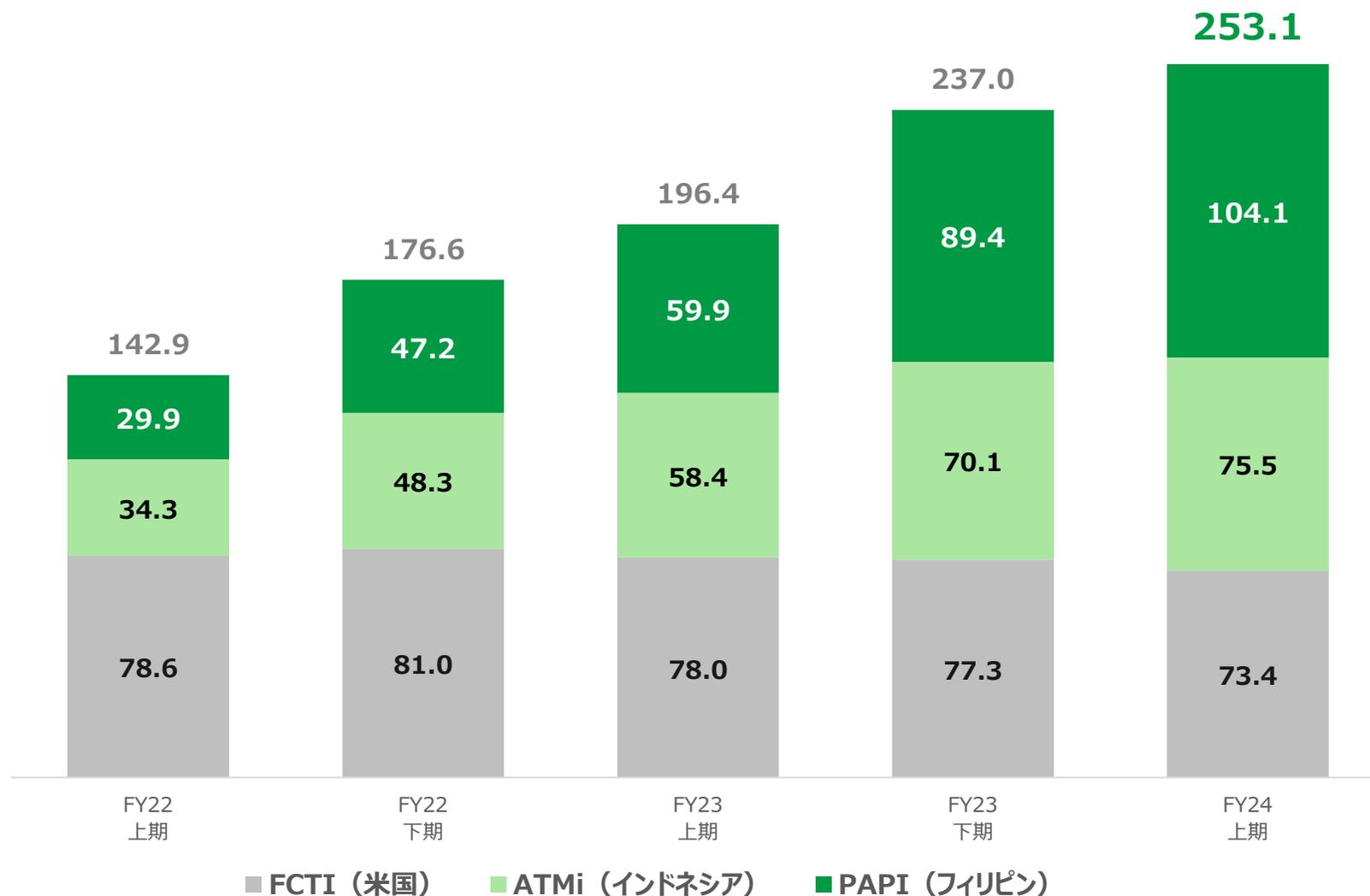
海外事業

海外事業

ATM総利用件数の推移

(単位：百万件)

米国は立て直し途上、
インドネシアは台数増により件数増、
フィリピンは引続き伸長



注1) 米国、インドネシアのATM利用件数には残高照会を含む。

注2) フィリピンのATM利用件数には残高照会を含み、
売上金入金を除く。

注3) 1Q (1-3月)、2Q (4-6月)、3Q (7-9月)、
4Q (10月-12月)

海外事業

米国

件数はやや減少も、
24年度下期からSEIとの新契約
開始、7月から黒字化

FY24_上期経常収益

133.1億円

FY24_上期経常利益

▲14.1億円

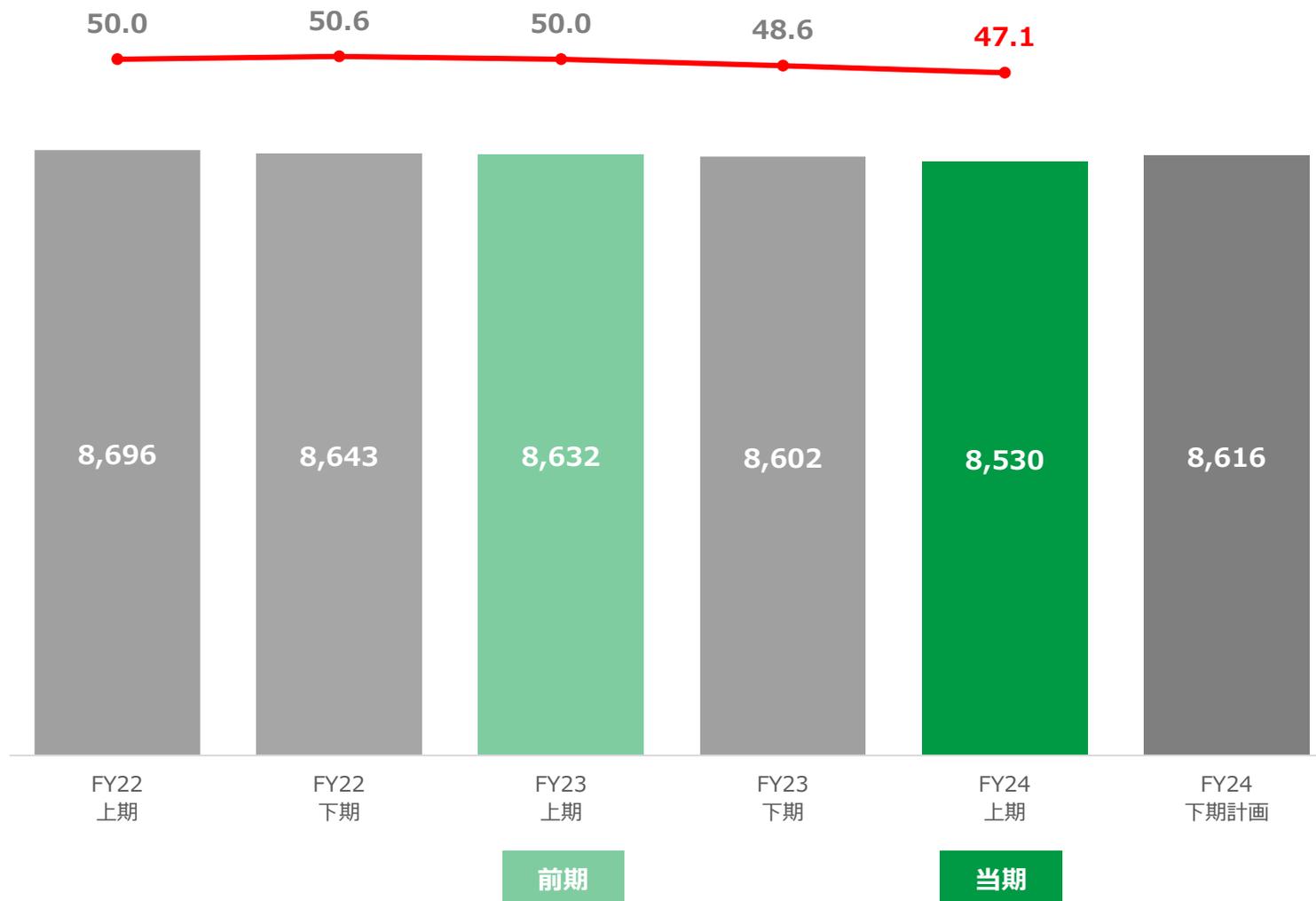
**9月末ATM台数：
8,476台（速報値）**

注1) 米国のATM利用件数には残高照会を含む。

注2) 1Q (1-3月)、2Q (4-6月)、3Q (7-9月)、
4Q (10月-12月)

平均利用件数
(件/日/台)

期末設置
ATM台数 (台)



海外事業

インドネシア

利用件数増加に向けた施策を継続
下期よりフィンテック企業と新規提携
開始、収益の底上げを図る

FY24_上期経常収益

40.9億円

FY24_上期経常利益

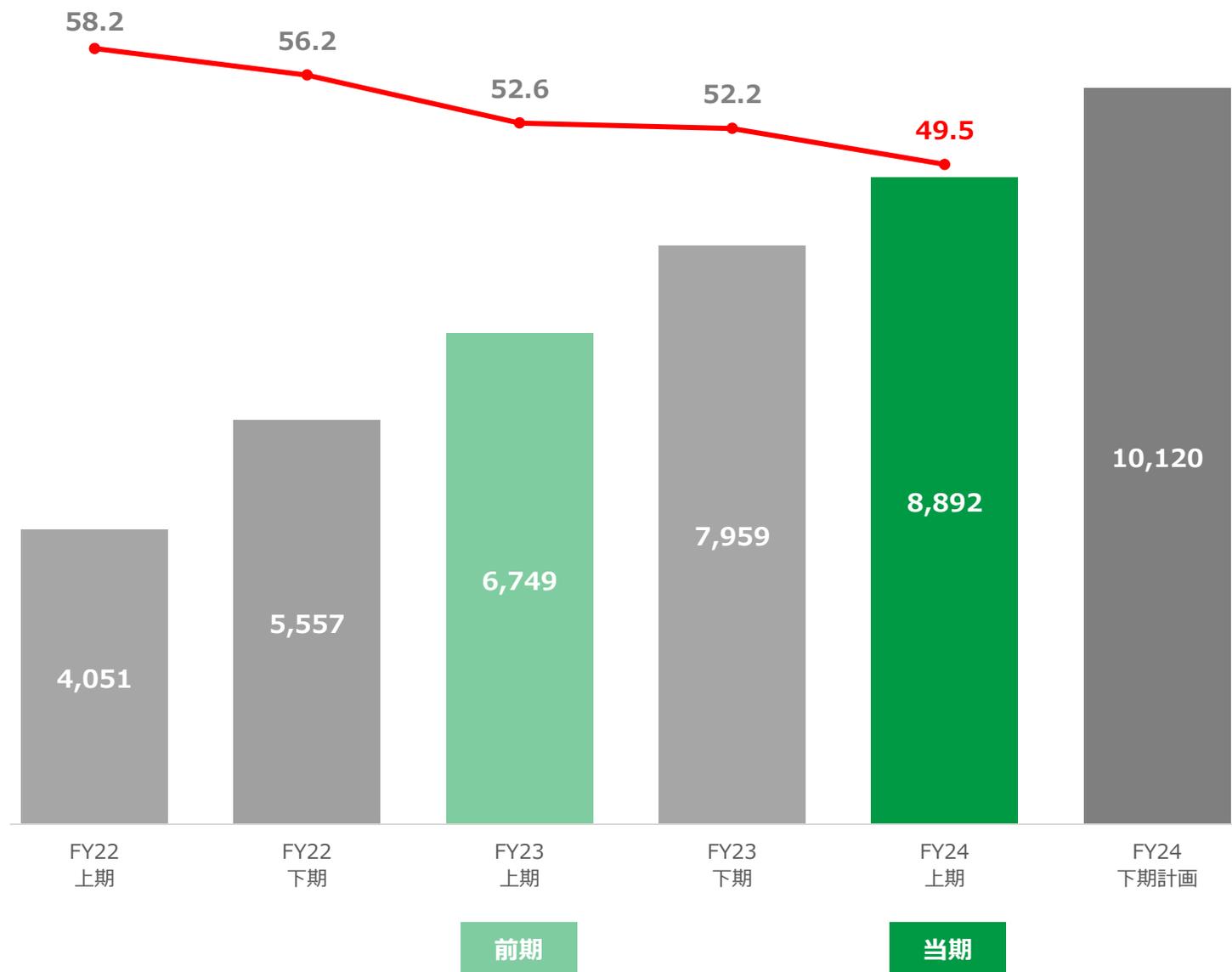
3.9億円

9月末ATM台数：
9,132台（速報値）

注1) インドネシアのATM利用件数には残高照会を含む。
注2) 1Q（1-3月）、2Q（4-6月）、3Q（7-9月）、
4Q（10月-12月）
注3) 台数の速報値は受託設置を除く。

平均利用件数
（件/日/台）

期末設置
ATM台数（台）



海外事業

フィリピン

現金調達費や輸送費の増加により利益は伸び悩むも、件数は伸長
下期はオペレーションの改善や新規設置先の拡大に取り組む

FY24_上期経常収益

38.1億円

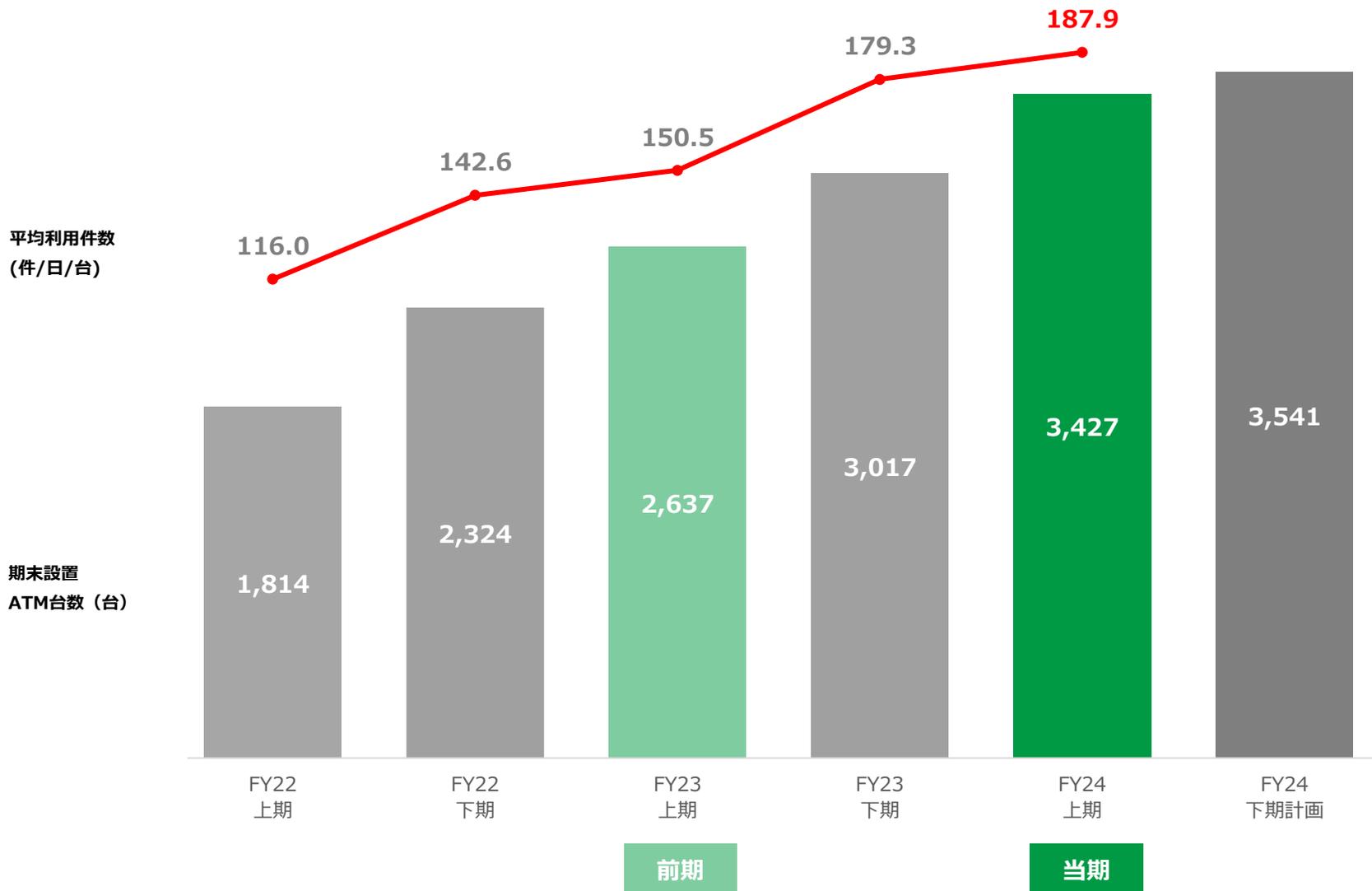
FY24_上期経常利益

1.8億円

**9月末ATM台数：
3,373台（速報値）**

注1) フィリピンのATM利用件数には残高照会を含み、売上金入金を除く。

注2) 1Q (1-3月)、2Q (4-6月)、3Q (7-9月)、4Q (10月-12月)



AGENDA

03

2025年3月期
業績予想

2025年3月期 業績予想

2025年3月期 通期予想【連結】

経常収益

2,150億円

前年度
累計 1,978億円

前年
比 +8.6%

経常利益

280億円

前年度
累計 305億円

前年
比 △8.2%

親会社株主に帰属する 当期純利益

195億円

前年度
累計 319億円

前年
比 △39.0%

連結・単体ともに
通期予想は変更せず

- ✓ 上期はセブン銀行単体を中心に上振れも、一部の子会社は計画未達
- ✓ セブン銀行単体では、足元のATM受入手数料単価が計画比マイナス
- ✓ セブン・カードサービスの会員獲得施策や海外事業の進捗を注視

2025年3月期 配当予想

年間計画

11円

当初計画から変更なし

中間配当 1株あたり5.50円（実績）

期末配当 1株あたり5.50円（予想）

AGENDA

04

**上期の振り返りと
中期経営計画の進捗**

上期は各テーマの取り組みを着実に実行

成長投資の継続により利益率は低下も成長力は改善、利益率改善に向けた取り組みを継続

2024年度上期の取り組み・成果

収益基盤強化



- ✓ 国内ATMは件数・台数ともに堅調
- ✓ 口座・ローンともに前期比増
- ✓ 米国は新契約開始、7月より黒字化

ビジネスモデル変革



- ✓ +Connectは提携先増加
- ✓ 7iDのローン審査活用
- ✓ セブンカードの大量会員獲得開始 (2024年11月～)

社会課題解決への 貢献と企業変革

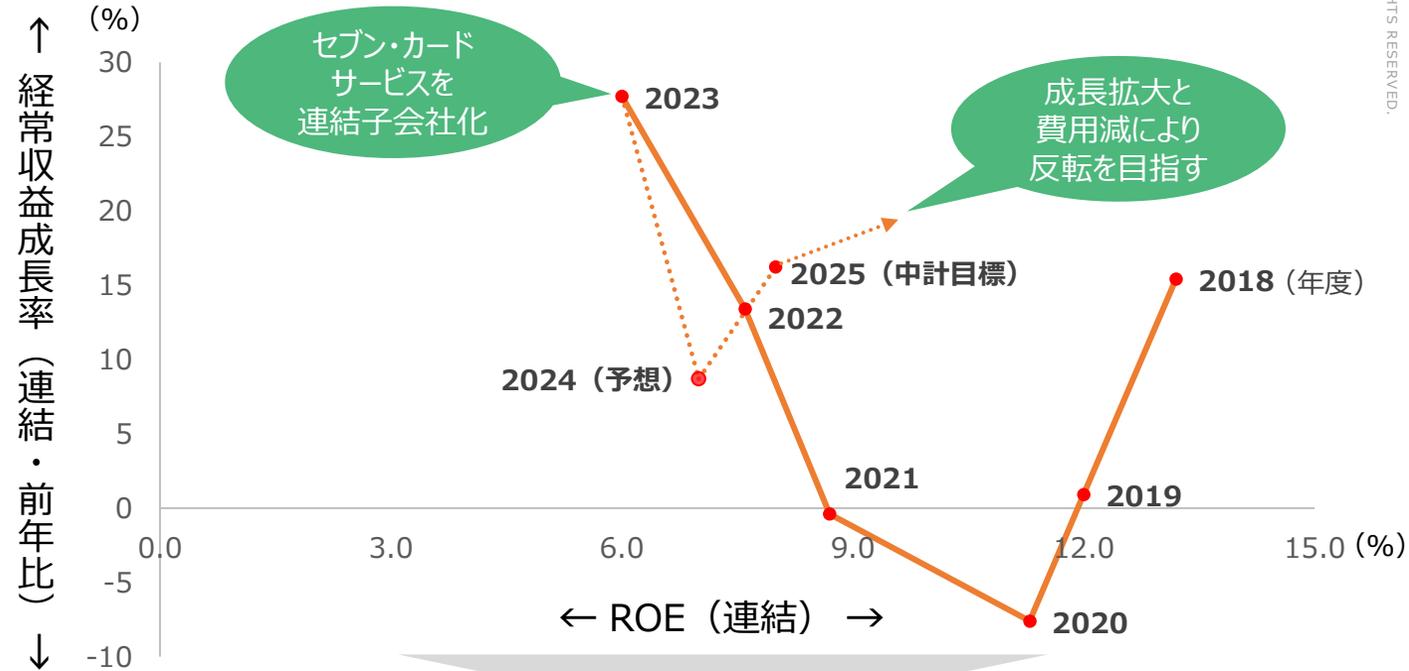


- ✓ 重点課題の見直し完了
- ✓ 人的資本経営：自律的成長の支援

成長力はプラスに転換

成長力とROEの推移

注:2023年度の連結ROEは、特別利益「負ののれん発生益」、特別損失「マイナポイント関連損失」、特別損失「訴訟損失引当金繰入額」の影響を除いています。



利益率改善に向けた
取り組みを継続

短期 ATM事業 (国内・海外)

- ✓ ATMのトップランナーとして台数・件数・サービス拡大

中長期 リテール事業

- ✓ クレカ・口座を核に、小売×金融のサービスを提供

ATM事業(国内・海外)

国内ATM事業：セブン銀行仕様の「スマホATM」取引が他行ATMにも拡大



※ 熊本銀行・十八親和銀行ATMは2025年4月より開始予定

<ul style="list-style-type: none"> ✓ セブン銀行ATMの件数増加 ✓ ATM機能のデファクトスタンダード化 	メリット	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 銀行アプリの活性化 ✓ カードレス推進によるコスト削減
---	------	--

セブン銀行ATMでの「スマホATM」取引の導入も引き続き拡大中

導入先

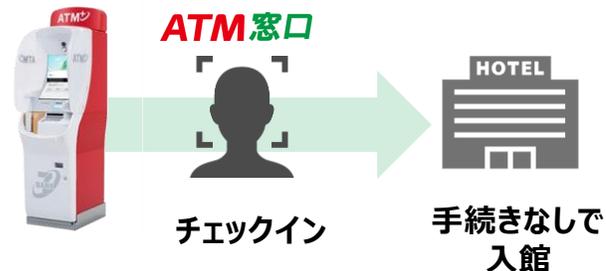


上記の銀行以外にも消費者金融、QRコード決済事業者などが利用

+ Connect (プラスコネクト) : サービス拡充により提携先のチャネル強化に寄与、提携合意先も着実に増加

ATMお知らせ		ATM窓口	
属性変更確認	収入証明提出	ローン申込	電話番号変更
継続的顧客管理	在留期限管理	口座開設	住所変更
ローン新規・増額		会員登録	在留期限更新
		New! チェックイン手続	New! 取引不能解除

■ ホテルのチェックイン手続



チェックイン業務の
省人化・効率化に寄与

■ 銀行アプリやインターネットバンキングのロック解除 (取引不能解除)



窓口に行かずに
手続きが可能に

提携合意先は着実に増加、提携社数は20社以上へ ※提携合意未公表先を含む

足利銀行 SBI 新生銀行 バイトするなら エントリー 沖縄銀行 BFG おきなわフィナンシャルグループ 群馬銀行 静岡銀行 SBI 新生銀行グループ 新生フィナンシャル

千葉銀行 東日本銀行 広島銀行 福井銀行 PayPay 銀行 北陸銀行 ふれあい さわやか 山梨中央銀行

直近の提携合意先

セブン銀行 池田泉州銀行 77 BANK 七十七銀行 SMART HOTEL SOLUTIONS

※ 提携先によって提供するサービスは異なります。
※ 掲載順はあいうえお順 (直近の提携合意先を除く)

海外ATM事業：各国で取組みを推進、収益基盤を強化へ

マレーシア

- ✓ 7-Eleven Malaysiaと協業し、2024年中にATMサービス開始へ

フィリピン

- ✓ セブン-イレブン店舗への展開は完了
- ✓ セブン-イレブン店舗以外への設置を推進

インドネシア

※「DANA」…インドネシア国内で主流なデジタルウォレットの一つ。ユーザー数は1億8000万人以上。

- ✓ 2024年11月からデジタルウォレット「DANA」※との提携を開始
(カードレス出金を実現)



米国

- ✓ 2024年下期からSEIとの新規契約開始
- ✓ 2025年からのSpeedway店舗設置に向けて、SEIとの協業を推進

国内事業（リテール）

「小売×金融」のサービスを提供できる態勢を着実に構築、セブン-イレブンのお客さまを中心に獲得を目指す

決済（クレジットカード）

セブンカード会員獲得に向けた大規模施策を11月より開始

毎年**100万人**の
会員獲得を目指す



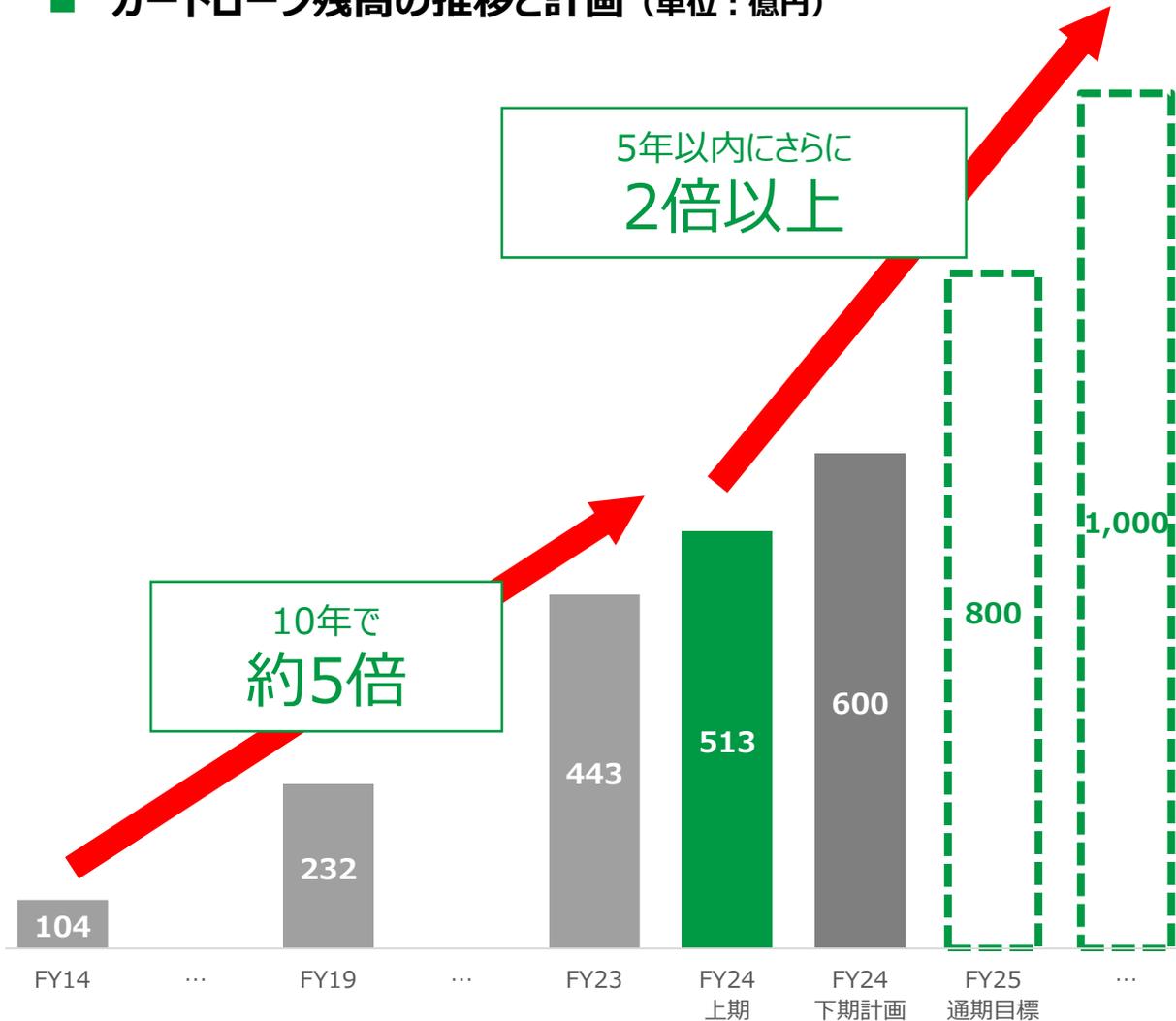
ローン（与信）

Aiを活用した
ローンのマーケティング・審査の
高度化・内製化

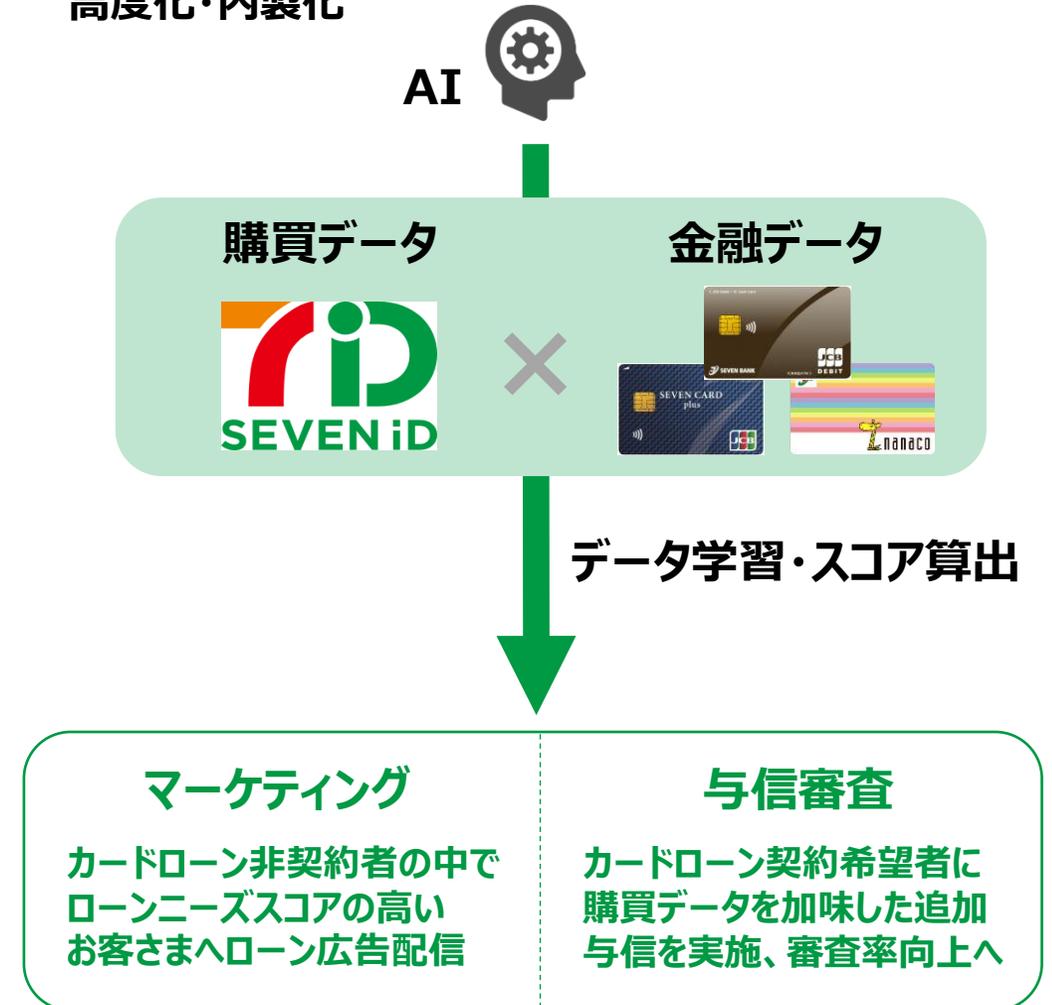
セブン銀行カードローンは順調に拡大

7iD購買データの活用で他社との差別化・更なる顧客拡大を目指す

■ カードローン残高の推移と計画 (単位：億円)



■ 7iDとAiの活用で、ローンのマーケティング・審査を高度化・内製化



11月1日よりクレジットカード会員獲得施策として、大規模なポイント還元を実施

nanacoポイントが
一番貯まる!
セブンカード・プラス

SEVEN CARD plus
JCB

セブンカード・プラスを
7iDに登録が必要です。

セブン-イレブンでの
クレジット払いで最大 **10%**還元

※nanacoポイント9.5%とセブンマイル0.5%合計で10%となります。
※一部、お支払い方法・商品・サービスの対象外があります。

「セブン-イレブン」でのクレジット払いで

最大 **10%**※還元

※「7iD」の登録でnanacoポイント9.5%とセブンマイル0.5%の合計10%を還元

さらに引落口座をセブン銀行口座に設定で

nanaco
ポイント **+1%**

さらに期間限定※でキャンペーン実施

月間利用金額に
応じて **最大 +2%**

※2024年11月～2025年4月まで

店舗やテレビCM等のクロスメディアを活用し、大規模な販促キャンペーンを実施
クレジットカード新規会員の大量獲得を目指す

セブン-イレブン・ジャパンと協働し、小売り、金融サービスのシナジーを強力に推進



社会課題解決への貢献・企業変革

2019年に策定した5つの重点課題を検証のうえ再策定、引続き社会課題解決と企業価値創造の両立を目指す

社内外からの意見を集約・議論

■ ステークホルダーへのアンケート実施

- ✓ 一般ユーザー
- ✓ 主要取引先
- ✓ セブン&アイグループ各社
- ✓ 投資家
- ✓ セブン銀行社員

■ 社内での議論・協議

- ✓ 全社ワークショップ
- ✓ 有識者ダイアログ
- ✓ 執行役員ディスカッション
- ✓ 経営会議
- ✓ 取締役会



5つの重点課題を再策定



Connectivity

根源的価値：
いつでも安心・安全に使える
社会インフラを提供する



Accessibility

社会的価値：
誰でもどこでもアクセスできる
多様なサービスを実現する



Innovation

新たな価値：
お客様の期待を超えたユニークな価値を創る



Collaboration

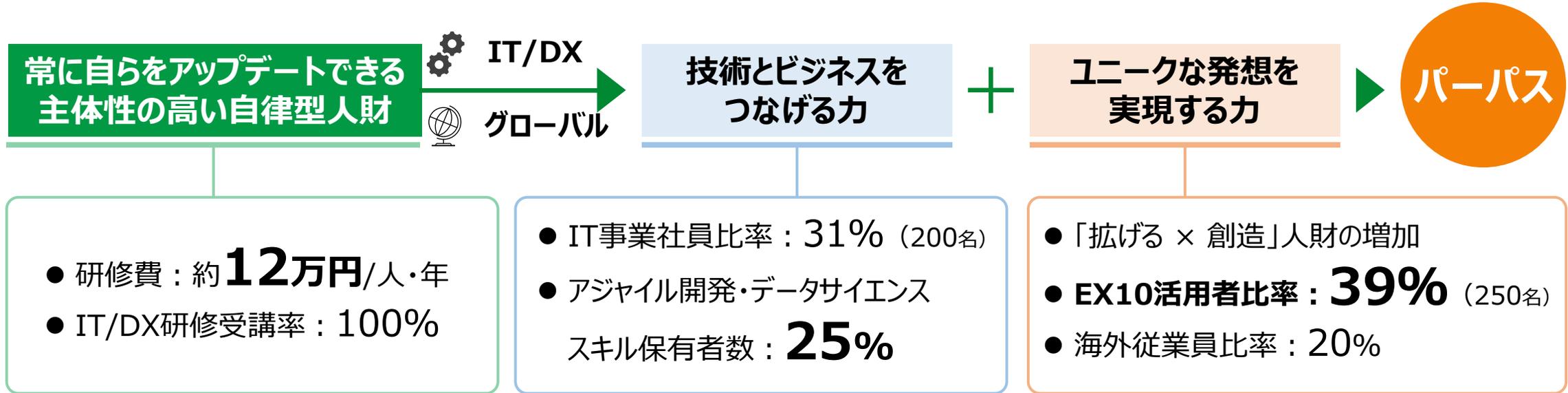
価値創造の源泉：
誰もが活躍できる社会づくりを進める



Responsibility

将来への価値創造：
豊かな社会と地球の未来に貢献する

事業を通じたパーパスの実現に向け、引続き社員の自律的成長を積極的に支援



(※数値は目標値)

データマネジメント
オフィス (DMO)
データ推進活動



EX10
業務の10%イノベーション活動へ

アクセラレータ
プログラム
新規事業の創出



学ぶ、変わる、うみだす
SEVEN BANK Academia



ノーコード開発
市民開発
デジタルスキル



海外
インターンシップ
海外グループ会社への
研修

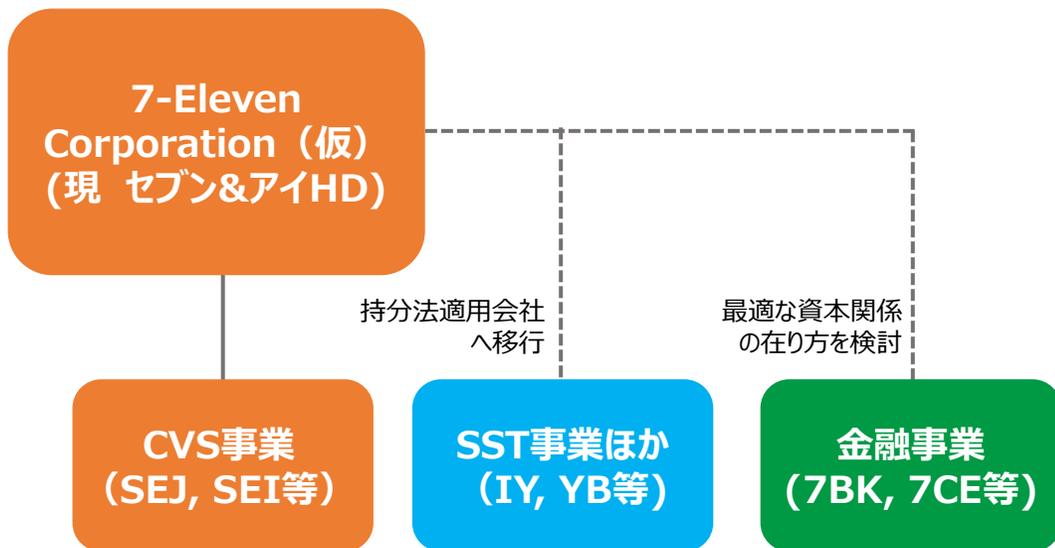


グループ構造の変化について

独立性、イノベティブなアプローチによる事業成長、シナジーを継続可能な企業構造を維持

■ 今後のグループ構造の変化

(※2024年10月10日付セブン&アイ・ホールディングス発表資料をもとに作成)



SEJ : セブン-イレブン・ジャパン SEI : 7-Eleven Inc. IY : イトヨーカ堂 YB : ヨークベニマル
7BK : セブン銀行 7CE : セブン・カードサービス

■ グループとのシナジー

買い物と決済



- ✓ その場で即使える 現金、チャージ→決済
- ✓ ついで買い、ついで利用
- ✓ 多様な決済手段の提供
⇒クレジット・デビット・電子マネー
- ✓ 店舗売上金入金

地域社会への貢献



- ✓ 銀行支店代替 +Connect
- ✓ 各種給付金のATM受取
- ✓ 地域通貨、マイナンバーを利用したサービス

新規事業の創出



- ✓ マルチコピー機と証明書受取

……etc.

AGENDA

05

APPENDIX

APPENDIX

(単位：億円)

損益計算書【連結】

	2024年3月期		2025年3月期			
	実績		上期実績	計画		通期
	上期	通期		前年差異	計画差異	
経常収益	922	1,978	1,062	140	22	2,150
経常費用	758	1,673	895	137	△10	1,870
経常利益	164	305	167	3	32	280
親会社株主に帰属する 中間（当期）純利益	326	319	109	△217	19	195
EBITDA	273	539	306	33	—	—

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較

注3) 連結損益の為替レート

1米ドル 2024年3月期 上期実績 = 135.00円、2025年3月期 上期実績 = 152.36円、2025年3月期計画 = 149.00円（期初計画 = 145.00円）

APPENDIX 損益計算書【セブン銀行単体】	2024年3月期		2025年3月期			
	実績		上期実績	前年差異	計画差異	計画
	上期	通期				通期
経常収益	640	1,288	689	49	29	1,335
うちATM受入手数料	554	1,110	569	15	4	1,135
経常費用	471	997	518	47	△7	1,060
うち資金調達費用	1	2	3	2	1	5
うちATM設置支払手数料	87	175	89	2	△1	180
うち業務委託費	123	269	129	6	△1	255
うち保守管理費	18	36	19	1	△1	40
うち減価償却費	89	186	109	20	△11	240
経常利益	169	291	171	2	36	275
特別損益	△2	△15	△2	0	△2	0
法人税等合計	52	82	51	△1	11	85
純利益	114	193	117	3	22	190
EBITDA	258	477	281	23	26	515
期末ATM設置台数（台）	27,099	27,422	27,702	603	91	27,893
ATM受入手数料単価（円）	110.0	109.3	107.4	△2.6	△1.6	108.7
平均利用件数（件/台/日）	104.7	105.0	107.7	3.0	2.5	105.8
総利用件数（百万件）	515	1,039	542	27	13	1,066
海外送金サービス取引件数（千件）	445	747	328	△117	△32	759
デビットサービス取引件数（千件）	10,178	20,800	11,199	1,021	△364	24,419

(単位：百万米\$)

APPENDIX 損益計算書【FCTI単体】	2023年12月期		2024年12月期			
	実績		上期実績 (1-6月)	前年差異	計画差異	計画 通期
	上期	通期				
経常収益	94.8	189.1	87.4	△7.4	△8.5	204.7
経常費用	99.8	203.0	96.7	△3.1	△4.9	207.6
うち資金調達費用	21.9	43.9	17.1	△4.8	1.4	33.0
うちATM設置支払手数料	42.8	84.4	39.4	△3.4	△4.2	86.9
うち業務委託費	7.8	16.9	11.8	4.0	△0.3	22.9
うち保守管理費	8.2	17.1	8.9	0.7	0.6	17.4
うち減価償却費	2.9	5.7	2.0	△0.9	0.0	3.3
経常利益	△5.0	△13.8	△9.3	△4.3	△3.6	△2.9
特別損益	0.0	△10.0	△0.1	△0.1	△0.1	0
純利益	△4.5	△47.4	△9.6	△5.1	△3.9	△2.9
EBITDA	△2.0	△8.1	△7.3	△5.3	△3.6	0.4
期末ATM設置台数（台）	8,632	8,602	8,530	△102	—	8,616
平均利用件数（件/台/日）	50.0	49.3	47.1	△2.9	—	47.9
総利用件数（百万件）	78.0	155.4	73.4	△4.6	—	162.5

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較

注3) 本資料におけるEBITDAは全て経常利益+減価償却費

APPENDIX

損益計算書【主要子会社】

(単位：百万円)



	2024年3月期		2025年3月期			
	実績		上期実績	前年差異	計画差異	計画
	上期	通期				通期
経常収益	1,664	3,682	1,754	90	△137	3,950
経常費用	1,631	3,493	1,899	268	119	3,700
経常利益	33	189	△144	△177	△255	250
純利益	310	492	△163	△473	—	—

(単位：百万円)



	2024年3月期		2025年3月期			
	実績		上期実績	前年差異	計画差異	計画
	上期	通期				通期
経常収益	314	662	369	55	0	787
経常費用	277	546	296	19	△30	667
経常利益	36	116	73	37	30	119
純利益	30	97	61	31	—	—

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較

APPENDIX

(単位：百万円)

損益計算書【主要子会社】



	2023年12月期		2024年12月期			
	実績		上期実績 (1-6月)	前年差異	計画差異	計画
	上期	通期				通期
経常収益	3,053	6,836	4,093	1,040	△151	9,369
経常費用	2,714	6,029	3,696	982	△105	8,132
経常利益	339	807	396	57	△47	1,237
純利益	338	641	390	52	—	—

(単位：百万円)



	2023年12月期		2024年12月期			
	実績		上期実績 (1-6月)	前年差異	計画差異	計画
	上期	通期				通期
経常収益	2,132	5,346	3,818	1,686	463	7,575
経常費用	2,570	5,583	3,633	1,063	384	7,078
経常利益	△438	△236	185	623	79	497
純利益	△455	△160	140	595	—	—

注1) 為替レート

100インドネシアルピア 2023年12月期上期実績=0.897円、2024年12月期上期実績=0.957円

17イリピンペソ 2023年12月期上期実績=2.442円、2024年12月期上期実績=2.673円

注2) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注3) 本資料における前年差異及び前年比は全て表示単位で比較

APPENDIX

損益計算書【セブン・カードサービス】

(単位：百万円)

	(ご参考) 23.4月-23.9月 実績	2025年3月期			
		上期実績	計画		
			前年差異	計画差異	通期
経常収益	16,689	14,821	△1,868	△189	31,882
うちクレジットカード事業	8,202	7,366	△836	△163	15,937
うち電子マネー事業	8,487	7,454	△1,033	△26	15,944
経常費用	15,327	13,893	△1,434	△760	32,687
うちクレジットカード事業	7,190	7,178	△12	△599	18,289
うち電子マネー事業	8,137	6,714	△1,423	△162	14,397
経常利益	1,361	928	△433	571	△ 804
純利益	502	814	312	567	△ 558

注1) 本資料における計数は全て表示単位未満切捨て

注2) 本資料における前年差異は全て表示単位で比較



本資料には、株式会社セブン銀行及びその連結子会社等の業績に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、具体的な歴史的事実を除き、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく予測等を基礎として記載されています。これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を置いています。これらの記述及び前提（仮定）は主観的なものであり、かつ、様々なリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想等とは異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、システム障害、災害、犯罪、その他事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、本資料に含まれる当社及びその連結子会社等以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、本資料に関する全ての著作権その他の権利は当社に属します。